

# 学年だより



No.72

荒川区立  
南千住第二中学校  
第2学年  
令和5年11月2日

## ひとつ 道の先へ<sup>終</sup>

半卸



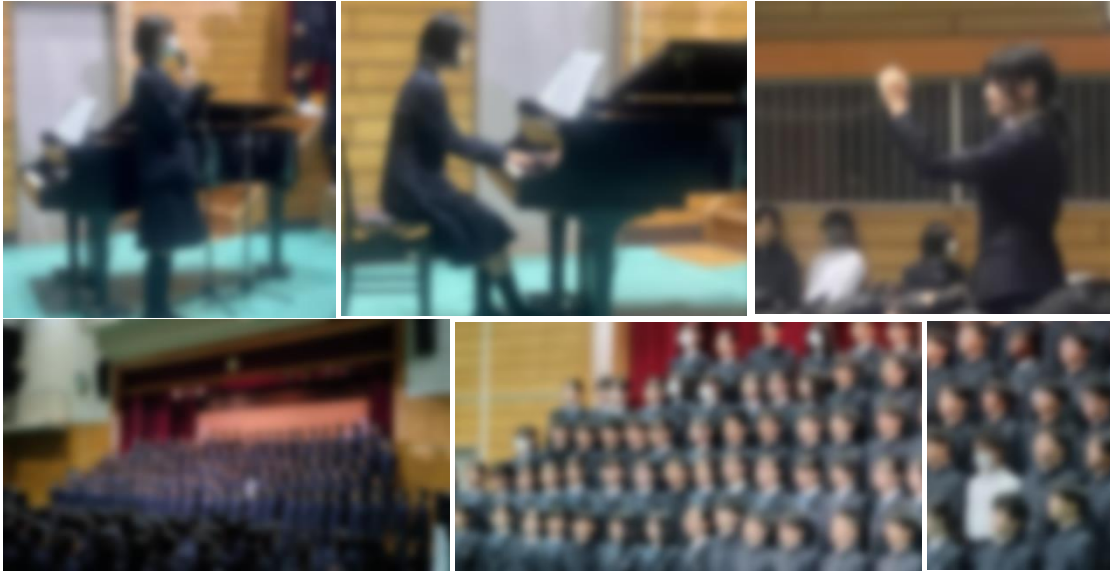
### 2日目 吹奏楽部

続いては吹奏楽部による発表です。「氷河特急」と題された今回の発表では、誰もが一度は聞いたことがある有名なJ-POPをはじめ、夏休みのコンクールで演奏した「氷河特急」という曲など、さまざまな楽曲を披露してくれました。ラストを飾った曲は「学園天国」。会場が一体となって盛り上がりました。吹奏楽部の皆さん、素敵な演奏をありがとうございました!!



# 学年合唱

インフルエンザのため延期になった合唱は、27日(金)に行われました。まずは学年合唱。今回2学年が歌った「明日へ」という曲は、疾走感のある明るい曲調で、元気にハキハキと発声することが求められてきました。さらにパートごとのかけあいもあり、輪唱になるところもあるため、少し難易度が高い曲でもあります。そのため、この3週間の練習では、歌詞の最初の音をはっきりと発音することを中心に練習してきました。本番では歌詞がしっかりと聞き取れる声量が出ていて、練習の成果を発揮できている様子でした。またパートごとの声量や歌うタイミング、音程の違いも意識できており、最高の合唱になりました。



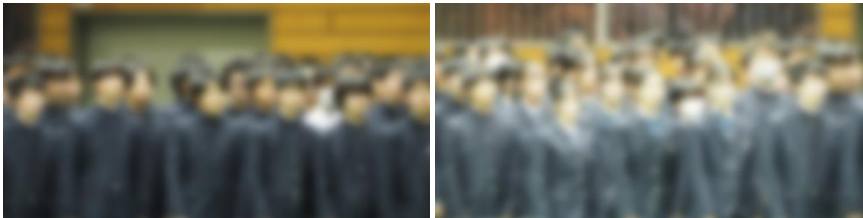
はじめの挨拶は  
 ○○○○さん(3組)、伴奏者は○○  
 ○○さん(2組)、  
 指揮者は○○○○  
 さん(1組)です。

# 全校合唱

最後は初の試みである全校合唱。今回歌った「ひとつ、道の先へ。」という曲は、生徒会本部が作詞・作曲した楽曲で、1番は1,2年生、2番は3年生、そして最後は全学年で歌う構成でした。1番は中学校生活への期待と不安、2番はその先へ旅立っていく決意が歌われており、全員で想いを込めて歌い切りました。準備期間は短かったですが、各パートリーダーを中心に一生懸命練習してきた成果が形になっていました。

今回の合唱、そして霜月祭全体を通して、皆で作りに上げる喜びや楽しさ、そして大切さを感じることはできましたか。今回の霜月祭をただ楽しかった思い出で終わらせるのではなく、この先の集団生活に活かして行ってほしいと思います。そして来年度はさらに良い行事にできるように頑張りましょう!!

パートリーダーの皆さん  
 ありがとうございました!!



	ソプラノ	アルト	男声
1組			
2組			
3組			
4組			



霜月祭の準備期間、毎日のように遅くまで残ってくれたり、当日に向けてのリハーサルや会場準備などをしてくれた、実行委員の8名です。霜月祭の成功には、彼らの存在は欠かせませんでした。本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした!

○○○○さん(1組)  
 ○○○○さん(1組)  
 ○○○○さん(2組)  
 ○○○○さん(2組)  
 ○○○○さん(3組)  
 ○○○○さん(3組)  
 ○○○○さん(4組)  
 ○○○○さん(4組)